

報道機関 各位

東海地域の産学連携オープンイノベーション拠点 「Tokai Open Innovation Complex(TOIC) 岐阜サイト」において 第4回 TOIC 産学連携フォーラム(全6回)を開催します

東海国立大学機構が運営する産学連携オープンイノベーション拠点 TOIC では、地域の中核大学等が強みや特色を有する研究分野において、企業やベンチャー、自治体等との連携強化により、イノベーション創出や地域経済活性化の促進を目的に活動しています。

TOIC 岐阜サイトでは、2025年10月～翌年3月まで全6回で、岐阜大学の特色ある研究活動の中から、特に注目される社会実装に向けた取り組みを紹介するフォーラムを開催しています。

地域との共創を経営戦略に取り入れたい方や ESG(環境・社会・ガバナンス)経営に取り組みされている経営層、製品の差別化や付加価値の創出、新規事業の開発をご担当されている方に向けた内容となっています。

当日の取材についてよろしくお取り計らい願います。

記

日 時 : 2026年1月20日(火) 15:30～17:00 【第4回目】

テーマ : 匠の技と先端技術が結ぶ未来の AI・ロボット設計

場 所 : TOIC 岐阜サイト(OKB 岐阜大学プラザ)1F (岐阜市柳戸1-1)

登壇者 : 高等研究院人工知能研究推進センター 教授 伊藤和晃

高等研究院人工知能研究推進センター 教授 原武史

株式会社 Mirume AI 代表取締役 CEO 大野一茂

主 催 : 岐阜大学 / 共 催 : 株式会社 大垣共立銀行

※詳細は別添のチラシをご確認ください。

※第5回目は2月16日(月)に「臨床心理士、精神科医が語る社員のメンタルヘルス」をテーマに開催します。

本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

<https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu.miraie.html>



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
TOIC 岐阜サイト
TEL:058-293-3770
E-mail:toic-g.info@t.gifu-u.ac.jp

第4回目テーマ:「匠の技と先端技術が結ぶ未来の AI・ロボット設計」

1. 講話題目①

「匠の技を備えたロボットの実現に向けてー力制御型エンドエフェクタによる繊細な力制御ー」

(高等研究院人工知能研究推進センター 教授 伊藤和晃)

2. 講話題目②

「高分解能透過型電子顕微鏡画像の定量解析による材料設計および合成条件の最適化の探索」

(高等研究院人工知能研究推進センター 教授 原武史)

3. 講話題目③

「世界標準の品質基盤を目指してー製造業の自律した AI 化ー」

(株式会社 Mirume AI 代表取締役 CEO 大野一茂)

4. 名刺交換会

■ 見どころ

人間の匠の技を実現する力制御ロボット、AI による材料設計の最適化、製造現場の自律的 AI 活用など、最先端の研究成果と実践事例をご紹介します。大学研究者と現場経験豊富な企業経営者が登壇し、中小製造業の DX 推進に直結する具体的な技術と導入に向けたヒントを提供します。

■ 今後の開催予定

回	日時	テーマ	主たる登壇者
第1回	10/28	環境と地域社会の課題に挑む共創のアプローチ／農業分野で求められる取り組み	原田 守啓 教授 山田 邦夫 教授
第2回	11/17	AI×未来 ものづくりと農の革新が生む次世代事業	池田 貴公 助教 山口 友亮 助教
第3回	12/8	質の高い寿命延伸のための新しい食の提案 ーガストロノミーマニフェストー	矢部 富雄 センター長 遠藤 智史 准教授 長岡 利 特任教授
第4回	1/20	匠の技と先端技術が結ぶ未来の AI・ロボット設計	伊藤 和晃 教授 原 武史 教授 株式会社 Mirume AI 様
第5回	2/16	臨床心理士、精神科医が語る社員のメンタルヘルス	堀田 亮 准教授 深尾 琢 教授
第6回	3/24	異分野融合とデザイン思考が生む新事業と共同研究	森部 絢嗣 准教授 川瀬 真弓 助教

企業にお勤めの方、大学等教職員の方へ

TOIC産学連携フォーラム

未来共創シリーズ2025 — 地域と社会を変える研究と対話 —

第4回 2026年1月20日(火)
① 15:30~16:30

② 16:30~ 名刺交換会(会場参加者のみ)

会場: ① TOIC GIFU 1F (愛称: OKB岐阜大学プラザ)
② 同会場2F OKB SCLAMB
サテライト会場: TOIC NAGOYA
形式: 対面+WEB (同時ハイブリッド開催)

参加費
無料

匠の技と先端技術が結ぶ未来のAI・ロボット設計

TOIC GIFU
会場定員
30名



お申込はこちら
受付締切
2026年1月19日



匠の技を備えたロボットの実現
に向けて 一力制御型エンドエ
フェクタによる繊細な力制御—

高等研究院人工知能研究推進センター
工学部機械工学科

教授 伊藤 和晃



高分解能透過型電子顕微鏡画像
の定量解析による材料設計
および合成条件の最適化の探索

高等研究院人工知能研究推進センター
工学部電気電子・情報工学科

教授 原 武史



世界標準の品質基盤を目指して
—製造業の自律したAI化—

株式会社Mirume AI

代表取締役CEO 大野 一茂

第5回 2026年2月16日(月)

臨床心理士、精神科医が語る社員のメンタルヘルス

登壇者

保健管理センター
准教授 堀田 亮

保健管理センター 精神科医
教授 深尾 琢

主催 岐阜大学 / 共催 株式会社 大垣共立銀行

お問合せ TOIC GIFU運営事務局 (担当: 豊川)
✉ toic-g.info@t.gifu-u.ac.jp